

# 八頭町きさらめき祭

3500人の熱気が  
夏の思い出を刻む――



コロナ禍以降4年ぶりの本格開催となる「第17回八頭町きさらめき祭」が7月30日(日)に郡家運動場で開かれ、約3500名の方にご来場いただきました。

山陰出身のお笑い芸人「ネゴシックス」さん、島根県住みます芸人「奥村隼也」さんをゲストに迎え行われたBSS山陰放送ラジオ公開生放送では、ライブやトーク&コントが披露され、会場が笑いの渦に包まれました。

また、芸能ステージでは、「舞踊咲く楽の会」による日本舞踊を皮切りに、「八頭町PR隊」の踊り、「暁」の傘踊り、「米岡神社麒麟獅子舞保存会」の麒麟獅子舞、「むつみ会」の日本舞踊、「郡家中北連」の傘踊り・鳴子よさこい踊り。そして「女性団体連絡協議会」による八頭町音頭の総







踊りには、八頭町マスコットキャラクター「やずぴょん」も加わり、祭りを盛り上げました。会場内に設けられた大バザーコーナーには各種団体による飲食等の屋台が多数出店し、来場者はさまざまな料理や体験を楽しみ、久しぶりの祭りを満喫していました。また、イベントブースでは「鳥取大学バレーンアート&ジャグリングサークル」によるバレーンのプレゼントも大好評でした。祭りの終盤には、1等1万円分の商品券が当たる「きらめき大抽選会」を行い、番号が読み上げられるたびに、会場は歓声とため息の渦に包まれました。そして、ファイナーレでは、約1000発の花火が鮮やかに打ち上げられ、アフターコロナの中、賑わいを取り戻しつつある八頭町の夏の夜空に華を添えました。

